

各会計別の予算比較

会計	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率	
一般会計	130億 700万円	119億 7,347万円	10億 3,353万円	8.6%	
特別会計	国民健康保険	47億 1,107万円	45億 3,422万円	1億 7,685万円	3.9%
	後期高齢者医療事業	2億 2,084万円	1億 9,786万円	2,298万円	11.6%
	下水道事業	7億 9,064万円	8億 1,414万円	▲ 2,350万円	▲ 2.9%
	土地区画整理事業	12億 9,144万円	11億 9,415万円	9,729万円	8.1%
	農業集落排水事業	2,113万円	2,120万円	▲ 7万円	▲ 0.3%
合計	200億 4,212万円	187億 3,504万円	13億 708万円	7%	

国民健康保険

一人あたりの医療費が増えている。医療費を確保するために、予算総額は前年度に比べ1億7684万円の増

土地区画整理事業

土地区画整理地内の保留地処分の推進をはかり、事業費の財源を確保していきます。

下水道事業

今年度より公共下水道への接続工事を行った場合、補助対象範囲にあわせて補助があります。

後期高齢者医療保険

特別徴収保険料は被保険者が42人増えたことにより917万円の増
※保険料は後期高齢者医療広域連合へ納められます。

特別会計

平成26年度予算の特徴



農業集落排水事業

農業集落排水処理施設に太陽光パネルを平成25年10月から供用開始しました。(削減効果は300万円を見込み)

※対象地区は神里地区

後期高齢者医療特別会計予算

玉城光雄	照屋仁士	赤嶺雅和	花城清文	赤嶺奈津江	知念富信	宮城清政	金城好春	宮城寛諄	大城毅	浦崎みゆき	玉城勇	上原喜代子	大城真孝	中村勝
欠	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-

○:賛成 ×:反対 欠:欠席

-:中村勝議員は議長のため採決に加わっていません

後期高齢者医療特別会計予算
賛成討論：なし
反対討論：宮城寛諄議員
制度そのものに対して反対する。問題だらけの差別的な制度は廃止するべきである。よって、この予算に反対する。

賛成多数により可決されました。

賛否分かれる